



# ふれあい



## 「ヘメロカリスの花」

ヘメロカリスはギリシャ語で「1日の美」  
花は夕方から夜にはしぼむ。十数個のつぼみが次々と開花して咲き誇る。

### 主な内容

- 2 会長メッセージ
- 3 社協会員募集
- 4-5 事業報告・決算
- 6 赤い羽根共同募金
- 7 お知らせ
- 8 であいの広場・春夏秋冬

 秩父市社会福祉協議会  
公式フェイスブック アドレス  
<https://www.facebook.com/chichibu.shakyo>

秩父市社会福祉協議会    
ホームページ アドレス  
<http://www.chichibu-shakyo.jp/>

## 新型コロナウイルス感染症に関する会長メッセージ



社会福祉法人 秩父市社会福祉協議会  
埼玉県共同募金会秩父市支会  
会長（支会長） **久喜 邦康**

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため発出された4月7日から5月25日までの緊急事態宣言により長期間に渡る外出の自粛、テレワークや休業、学校の休校など、私たちの生活は大きく制限されることとなりました。

秩父市においては、緊急事態宣言中の皆様のご協力により市内での感染者の発生を最小限に抑えることができましたことを改めて感謝申し上げます。

さて、この間において秩父市社会福祉協議会では新型コロナウイルスの影響により減収となった世帯に対し、埼玉県社会福祉協議会の制度である特例の緊急小口資金や総合支援資金の貸付申請・相談窓口として3月25日から経済的支援を必要とする方たちの支援を行って参りました。今後も生活に関する支援を継続して行って参ります。

また、緊急事態宣言が解除された現在も、新型コロナウイルスとの闘いはまだまだ続きます。さらに、これからの時期は熱中症についても注意が必要となります。

改めて市民の皆様には「新しい生活様式」と併せて熱中症対策も心がけていただき、ご自身やご家族など大切な人を守る行動に努めていただきますよう引き続きご協力をお願いいたします。

### 新型コロナウイルス対策

#### 『新しい生活様式』 + 『熱中症予防』

- ①人との距離はできるだけ2m（最低1m）空けましょう
- ②マスクを着用しましょう（外出時、屋内にいる時、会話をするとき）
  - ※夏場は屋外で人と十分な距離（少なくとも2m以上）が確保できる時は、熱中症対策としてマスクは外しましょう
  - ※マスクを着用中は強い負荷の作業や運動は避け、こまめに水分補給を心掛けましょう
- ③手洗いは30秒ほどかけて水と石鹸でよく洗いましょう

（出典：厚生労働省HPより抜粋）

# 社協会員加入のお願い

## 【集金方法】

会費は社協支部を通じて集めさせていただきます。

「共に支え合う地域づくり」の輪を一層広げるため、社協会費は大変重要な役割を果たしております。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

一般会員一口	500円
賛助会員一口	1,000円
特別会員一口	5,000円

昨年度から一般会員につきましては、1口500円に改定され、それに伴い2口加入については廃止となりました。

特別会員に加入いただいた方につきましては、「社協だより」で氏名などの掲載を行っておりますので、ご了承ください。(掲載を辞退される場合は、秩父事務所総務課あてにご連絡ください。)

## 令和元年度(平成31年度)地域福祉活動交付金交付報告

### 地域福祉活動交付金 3,496,245円

※この交付金は令和元年度(平成31年度)に各支部でご協力いただいた社協会費の30%を各支部に交付し、支部事業に活用していただいているものです。

秩父地区		中 宮 地	79,650	定 峰	15,600	大滝地区	
日 野 田 町	112,500	下 宮 地	27,000	大 田	100,500	大滝第一地区	67,200
野 坂	56,730	相 生 町	22,050	宮 本 町	27,000	大滝第二地区	
熊 木	63,300	別 所	23,700	栄 町	25,050	大滝第三地区	
上 町	152,250	宮 崎	43,500	大 沼 町	48,000	大滝第四地区	
中 町	36,150	大 野 原	171,000	八 幡 町	54,600	小 計	67,200
本 町	22,500	諏 訪	199,500	旭	156,000	荒川地区	
宮 側 町	19,800	上 黒 谷	67,500	巴 町	42,750	名 水 久 那	10,200
番 場 町	15,600	下 黒 谷	56,040	浦 山	8,400	石 原	37,800
上 野 町	48,300	上 寺 尾	30,000	小 計	2,821,695	若 御 子	64,950
東 町	44,100	中 寺 尾	87,750	吉田地区		上 田 野	42,150
道 生 町	36,000	下 寺 尾	27,300	下 吉 田	53,100	荒 川 日 野	43,050
中 村 町	143,700	下 蔭 田	23,250	久 長	32,850	荒 川 中 央	28,800
近 戸	64,050	中 蔭 田	15,300	阿 熊	9,600	下 白 久	32,850
桜 木 町	50,250	上 蔭 田	12,900	取 方 桜 井	20,400	上 白 久	34,800
金 室 町	41,700	田 村	19,950	上 の 原	36,150	日 向	27,450
永 田 町	23,700	久 那	57,900	井 上	38,700	賛 川	13,050
柳 田 町	47,400	上 山 田	51,450	上 吉 田 東	29,400	小 計	335,100
阿 保 町	25,350	中 山 田	64,650	上 吉 田 西	25,650	合 計	3,496,245
大 畑 町	51,150	下 山 田	70,650	石 間	14,700		
滝 の 上	18,750	栃 谷 本 町	30,000	太 田 部	11,700		
上 宮 地	65,475	栃 谷	24,000	小 計	272,250		

## 令和元年度（平成31年度）

## ①法人運営

収入 85,371,439円  
支出 84,844,373円

適切な運営と効果的な事業経営を行い、法人全体の総合的な管理運営に努めました。

理事会（4回）・評議員会（3回）  
支部長会（2回）・各種委員会（7委員会19回）  
福祉機器（資機材）貸出（285件）  
福祉車輛貸出（28件）  
災害ボランティアセンターの体制整備  
団体事務局（在宅福祉員連合会・秩父地区保護司会・老人クラブ連合会（各支部含む）・遺族連合会（各支部含む）

## ②共同募金配分金事業

収入 15,503,576円  
支出 15,503,576円

埼玉県共同募金会が実施する共同募金運動に協力し、配分される資金を活用し以下の各種事業を実施しました。

第15回秩父市社会福祉大会  
(受賞者37人・4団体)

(秩父市社会福祉大会受賞者のみなさん)

寿敬老写真贈呈事業（393人撮影）  
社協だより発行（年4回発行）  
福祉協力校助成事業（市内全小・中学校）  
ハンディキャップ貸出事業（3件）  
ボランティア活動育成事業  
（ボランティア団体15団体へ  
2,790,100円助成）  
地域活動推進事業  
（各町会へ赤い羽根募金の募金実績額に応じて全支部へ  
1,322,792円助成）

障がい者地域支援事業（であいの広場）（45団体参加3,800人参加）



(であいの広場)

太田部実証運行事業（延42人）  
サロン事業

吉田地区52回 延681人  
大滝地区 8回 延127人  
荒川地区27回 延856人

家族介護者交流事業

家族介護者連絡会（3回・延55人）

学校内世代間交流事業

市内小学校8校実施

小地域福祉活動促進事業

2支部

共催事業助成事業（ボランティアグループ紙ふうせん、秩父特別支援学校PTAと共催で「在宅障がい児者バスハイク」を実施しました（60人）

住民参加型ヘルパー派遣事業

協力会員7人・利用会員5人・  
訪問回数224回・訪問時間  
236時間

1人暮らし高齢者「絵手紙」配  
送事業（吉田地区）

歳末たすけあい配分金事業

歳末たすけあい援護金  
ひとり親世帯新入学支度金  
学習支援配分・施設配分  
地域福祉サービス配分  
歳末福祉事業活動配分金  
台風19号被災世帯見舞金  
東日本大震災見舞金

## ③生活福祉資金貸付事業

収入 1,451,000円  
支出 1,451,000円

埼玉県社会福祉協議会生活福祉  
資金の受託

新規申込件数 0件  
償還額 788,160円

## ④心配ごと相談所運営事業

収入 224,233円  
支出 224,233円

心配ごと相談所 相談件数 23件  
結婚相談所

相談件数 87件

婚活イベント 2回 54人

## ⑤ボランティア活動事業

収入 614,818円  
支出 614,818円

学校支援ボランティア研修

（秩父特別支援学校と共催）

彩の国ボランティア体験プログラム

（強化月間7～8月382人参加）

研修会・講座など

（1研修・5講座166人参加）

令和元年台風19号（東日本台風）

被害に伴うボランティア派遣

5件・3日・延53人

## ⑥調査研究事業

収入 281,406円  
支出 281,406円

地域交流会事業 1回（46人）

役員等対象県外視察研修（21人）

## ⑦福祉サービス利用援助事業

収入 5,095,390円  
支出 5,095,390円

日常生活を送る上で、判断能力が十分でない高齢者や知的障がい・精神障がいのある方に必要な福祉サービス利用援助や金銭管理等の支援を行いました。

実利用件数 50件

訪問回数 767回

相談回数 1,898回

## 事業報告・決算報告

## ⑧補助・受託事業

収入 32,398,151円  
支出 32,398,151円

敬老会事業 (吉田・大滝・荒川地区)

戦没者追悼式事業

高齢者福祉事業

一人暮らし高齢者支部別会食会・配食会・茶話会の開催 (在宅福祉員連合会)

開催数 86回・参加者3,233人

一人暮らし高齢者対象防災食の配食 (在宅福祉員連合会)

76支部 2,634食



(在宅福祉員による防災食の準備)

総合福祉施設羊山センター運営事業

開館日数 244日

総利用者数 6,395人

(個人:4,356人:100団体2,039人)

外出支援サービス事業

車いすなどが必要な方の病院への通院などの送迎支援を行いました。

利用者延人数 177人

あいサポート運動推進事業

研修参加者 346人

認知症サポーター養成事業

研修開催数 12回

参加者数 423人

秩父市生活支援体制整備事業

秩父市高齢者生きがいと居場所づくり事業 (大滝地区)

実施日数 231日

年間延利用者数 2,044人

介護予防普及啓発事業 (縁側カフェ) (荒川地区)

開催日数 76日

延参加者 1,456人

延協力者 761人

秩父市訪問型生活支援サービス従事者研修

修了者数 10人

## ⑨福祉資金貸付事業

収入 278,924円  
支出 227,555円

貸付件数 11件

貸付額 227,555円

償還額 278,914円

## ⑩福祉基金事業

収入 618,284円  
支出 618,284円

寄付件数 24件

寄付金額 589,136円

## ⑪運営安定資金事業

収入 496,210円  
支出 496,119円

## ⑫介護サービス事業

収入 31,527,761円  
支出 31,388,427円

居宅介護支援事業

ケアプラン作成件数

介護保険 245件

介護予防 160件

訪問介護事業

訪問介護員活動

身体介護 342回

身体生活 425回

生活援助 3,386回

訪問型サービス 2,886回

障がい者居宅介護等事業

訪問介護員活動 849回

## ⑬成年後見制度推進事業

収入 5,129,000円  
支出 4,542,257円

新規受任 12件

年度未受任数 27件

市民後見人フォローアップ講座

修了者 7人 (対象者13人)

## ⑭収益事業

羊山センター売店経営事業

収入 3,672,225円

支出 3,654,586円

営業日数 244日

## 法人全体の決算 (①~⑭の事業合計)

(単位:円)

収入 175,595,606円 支出 174,273,364円

(法人全体の決算は①~⑭の合計から内部取引7,066,811円を消去した金額となります。)

埼玉県共同募金会秩父市支会からのお知らせ

# 赤い羽根共同募金運動 10月1日から全国一斉に実施

「地域の福祉、みんなで参加」をスローガンに10月1日から赤い羽根共同募金運動を実施いたします。市民の皆さまの温かいご理解とご協力をお願いいたします。

募金を三千円以上協力していただいた方につきましては、第三者機関であります「秩父市社会福祉協議会」に町名・氏名等を提供し、社協だよりに掲載させていただきますのでご了承ください。

(掲載を辞退される場合には22-1514までご連絡ください)

※個人情報、本支会において適正に管理し無断で外部への提供はいたしません。



## 心配ごと・結婚相談のお知らせ

### ◆結婚相談◆

月日 8月8日(土)、9月12日(土) \*登録に必要なもの\*  
10月10日(土)、11月14日(土) ・写真L判2枚  
会場 秩父市福祉女性会館 (6カ月以内に撮影)  
時間 午後1時~午後4時 ・通信費200円  
(完全予約制 先着8人) ・独身証明書1通  
・運転免許証等の  
身分証明書の写し1通

### ◆心配ごと相談◆

平日午前8時30分~午後5時15分まで  
TEL 22-1514 FAX 22-4815  
来所でも相談受付しています。

(順不同、敬称略)

## 福祉基金に寄付をいただきました。

秩父農工高等学校野球部OB会	13,000円
榎ナチュラルファームシティ農園ホテル	15,956円

## 赤い羽根募金の追加報告

### 【学校募金】

影森中学校 3,275円

### 【法人募金】

埼玉縣信用金庫秩父支店 3,944円  
(平成31年4月~令和2年3月)

## 第70回社会を明るくする運動



7月8月は「社会を明るくする運動」の強化月間です。この運動は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪のない地域社会を築こうとする全国的な運動です。

秩父郡市内では、秩父地区保護司会・更生保護女性会によるポスターの掲示、各種イベントでの啓発運動などを展開しています。

週5時間以上働ける方歓迎

## 募集します 登録ホームヘルパー

秩父市社会福祉協議会では、訪問介護事業所を運営し利用者様、またそのご家族が穏やかに過ごしていただくお手伝いをさせていただいております。

つきましては、丁寧かつ安心感あふれるサービスの提供を担っていただけるホームヘルパーを募集します。皆様のご応募をお待ちしております。お問い合わせ・お申し込みは介護保険係（☎22-0365）まで。

募集職種	ホームヘルパー
時給	1,000円～
勤務時間	応相談（8：30～20：00までの間のご都合のよい時間帯）
応募要件	初任者研修（訪問介護員2級養成研修課程）修了者

## 募集します 登録ボランティア

災害時に被災した世帯の生活復興にご協力いただけるボランティアを募集しています。事前に登録をしていただき、有事にご協力いただける場合にお手伝いをさせていただくものです。

登録された方には、平時は災害支援に関する情報の提供や、講座、研修会などのご案内をいたします。有事の際は、本会から支援内容等をご連絡いたしますのでご協力をお願いいたします（活動は強制ではありません）。お申込み・お問い合わせは総務課まで。



（昨年の台風19号での支援活動の様子）

### 事業紹介

## 太田部地区高齢者移送サービス事業(吉田)



地区住民の通院などの移動手段を確保する事を目的として平成20年度よりこの事業は開始されました。

利用者からは、「公共の交通機関がないのでタクシーでの通院は費用も掛かるため通院できない。まごころ号があるので医者に行くことができ、太田部に住んでいられるので非常に助かっています」との声に、12年目の運行を続けています。

## 第39回 であいの広場

とき 10月4日(日) 10時00分~14時30分

ところ 羊山グラウンドB  
(羊山公園内芝桜の丘近く)

多くの福祉団体とボランティアの協力のもと、模擬店や福祉体験コーナー、ステージアトラクションなど、いろいろな催しがたくさん。ぜひお越しください。

※天候及び新型コロナウイルス感染拡大の状況等により、予告なく開催内容の変更または中止する場合がございます。あらかじめご了承ください。



(株)モンキーエンタープライズ出演予定



お子さんが楽しめるコーナーもあります。



### 彩の国ボランティア体験プログラム 今年はありません

毎年夏休み期間にボランティア活動のきっかけ作りとして実施していた施設・体験メニューは、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、今年度の実施を見合わせる事となりました。

活動可能な施設もありますので、夏休み期間に限らず個別にご相談いただければ対応させていただきますのでご連絡お待ちしております！

春 夏 秋 冬

荒川の早い流れは澄んでいる。対岸の樹林から久しぶりに「特許許可局」と甲高いホトトギスの声が聞こえる。空ではトビが「ピーヒョロヒョロ」と円を描き高く昇って行く。ウグイスも数羽が競ってホーホケキョ。真っ黒なカワウがカジガガエルの美声を打ち消し水面すれすれに上流へ飛び去った。

愛犬を連れての散歩中に体感したのどかな自然に包まれたひと時。週に2、3日は1時間ほど出かけるお気に入りの場所だ。平日は時折、人に会う程度で閑散としているが、土日は車が並びその日だけは避けている。下火になったと

### 手作りマスクを寄贈していただきました

市内在住の佐藤美由貴さんから、「自分に合ったものを使っていただきたい」という想いを込めて製作した、形や柄、大きさもそれぞれ違う手作り布マスク110枚を寄贈していただきました。



下記の日程で手作り布マスクを配布します。

【配布日】7月18日(土) 10:00~11:30 (予定)

【配布場所】秩父市福祉女性会館 集会室

※1人2枚まで。なくなり次第配付終了となります。

詳しくは社協facebookページにてご確認ください。



はいえ、新型コロナウイルスによる萎縮生活からひと時でも逃れ、息抜きするため自然いっぱいこの地を訪れたのだと勝手に想像をめぐらした。

新型コロナの影響で伝統ある秩父神社の「川瀬祭り」は神事のみで、荒川白久の猪鼻地区に伝わる「甘酒祭」が中止になった。中心地にある商店街の賑わいは今も戻っていないようだ。経済は大打撃を受けているが、新たなアイデアを繰り出して活気を取り戻そうと模索が続く。来年7月に延期された東京オリンピック、パラリンピックの開催を危ぶむ声もあるなか、1日も早く新型コロナウイルスが撲滅され、平穏な日々が戻るよう願うばかり。「密閉、密集、密接」の3密を避け、入念な手洗いなどでこの夏を元気に乗り切りましょう。熱中症にも注意を。